

今週2月2回より



カタログ(コープファミリー)の紙面が白く・見やすくなりました



昨年7月1回より「コープファミリー」の紙質を変更していましたが、組合員の皆さんからのお声を受け、2月2回より「コープファミリー」の紙質を「ゆとろぎ+」で使用している白色度の高い用紙に変更します。

目的や変更の背景についてご確認いただき、ご理解・ご協力をお願いいたします。

そもそもカタログの紙質が変わったのはなぜ？

→経費増を商品価格に転嫁させず、経費負担増を抑えるためです

コープファミリーなどのカタログ用紙は、これまでパルプ100%の商業用紙を使用してきました。しかし昨今の原材料高騰により用紙代の値上がりが急速にすすみ、用紙がこの1~2年で4~5割程度値上がり、カタログを発行するための経費も約2億円上昇しました。

この経費増を商品価格に転嫁させず、経費負担増を抑えるためにカタログの紙質を見直ししました。その結果、北陸3県合計で約1億5,000万円の経費を抑制しました。また、紙質変更にあたり印刷工程を見直したことで、CO2削減(年間で約125トン)をすすめました。

7月の紙質変更についてこのようなお声をいただいています

暗くて見づらくなった。美味しそうに見えなくなったため購入意欲が湧かず、購入する量が減った。



商品のインパクトは落ちたが、格段に見やすくなったので注文時のストレスが減った。変更したことで環境負荷の軽減やコスト削減になるのもいい。



紙質が突然変わり、びっくりしたので事前に案内してほしいかった。変更の目的や理由について今も知らない組合員がいると思うので、繰り返し説明が必要だと思う。



今週2月2回より「コープファミリー」の紙質を白色度の高い用紙に変更します

今回の変更についてのご意見等は地域担当者またはコールセンターまでお寄せください

【お問い合わせ】 コープいしかわコールセンター 0120-759-853

(受付時間：月~金/8:30~20:00 土/8:30~14:00)